

わ せ だ ゆ き 早稲田夕季のひまわり通信

2008年4月 No.16

◇平成19年度2月定例会 代表質問、予算審査特別委員会◇

予算に早稲田夕季は反対しました

平成20年度一般会計予算案に早稲田夕季は反対をしました。3月25日の本会議で、新年度一般会計予算は賛成13、反対12で可決されましたが、行政運営に対して厳しい指摘がついたものと考えます。民主党鎌倉市議会議員団は賛成3人、反対3人に賛否が分かれました。

大船観音前マンション問題は鎌倉市の開発行政の根本が問われた重大な問題です。3年目となった今も未解決の課題が山積したままの状態であり、新年度においてもこの重要課題を解決し、市民の信頼を回復すべく積極的で着実な行政執行が期待できません。

さらに、生ごみ資源化施設の用地取得についても、農業振興政策、2万人以上の反対署名を無視して2月補正予算で可決されましたが(自民・民主反対)、



- ◆総務常任委員長
- ◆一般会計決算等審査特別委員長
- ◆一般会計予算等審査特別委員会
- ◆観光ナビシステム調査特別委員会



登壇して代表質問

その直後に申請に不備があったとして予算執行できずに新年度へ繰り越しとなりました。こうした場当たり的な予算の組み方、市民と行政の信頼関係の根幹をゆるがす行政運営を到底容認することはできません。以上の理由で、一般会計予算に反対の立場をとりました。

実現する計画ができませんでしたが、
新年度に向け市民の目標をこくみましたが……

●鎌倉・北鎌倉のほぼ全域に15m(3階)
一律の高さ制限では古都は守れない

3月1日付で景観地区・高度地区が指定されましたが、一律15mの高さ制限では古都の景観を守るのには不十分です。寺町の風情が残る北鎌倉では2〜3階建ての建築が暗黙の地域ルールとなっていたことをふまえて、さらに鎌倉地域においてもきめ細かいルールづくりを住民と進めるために、行政のこれまで以上の積極的な取り組みを強く求めます。

●大船観音前マンション開発により
壊された市道の復旧は緊急に!

大船観音前マンション問題については、県開発審査会から2度も許可処分を取り消しを受けるという前代未聞の事態の中で、議会は7回の決議を出して解決を求めてきましたが、2年以上たなざらしの状態です。緊急対策で昨年中に道路復旧を行うと明言しながら、平成20年4月現在、工事方法さえも確定できてない鎌倉市の執行体制は重大な問題を抱えていると言わざるをえません。

専門家に相談するなどして、早急に工事方法を見出し、住民が歩きやすい階段の復旧事業を行うべきです。

●関谷の買収価格の算定に異論

民主党は市長に対し、関谷の生ごみ資源化施設用地の事実調査を要望(周辺は主にビートルハウスが建つ農地で坪20万円以上の宅地価格とは考えられません)。調査により、現在の申請では宅地の基準で買収することは困難であることが判明。平成19年度中の契約を延期し、取得費用を次年度に繰越。逗子市は鎌倉市と生ごみ処理の広域化は行わないとして、ごみ処理広域化の覚書を白紙撤回すると報告。

一大公共事業を始めるために土地を買おうとしているのに、相手の提出した資料や図面だけを頼りに現地確認もしていない、いずさんさに怒りを覚えます。2億9千万円もの税金を投入するのです。自分の家を建てるために土地を買うとしたら、何度も足を運んでその土地について色々と調べるはずで、重要プロジェクトの用地取得においては、不動産鑑定評価など万全な事前調査と価格算定を要望しました。



(岡田和則議員ブログより転載)

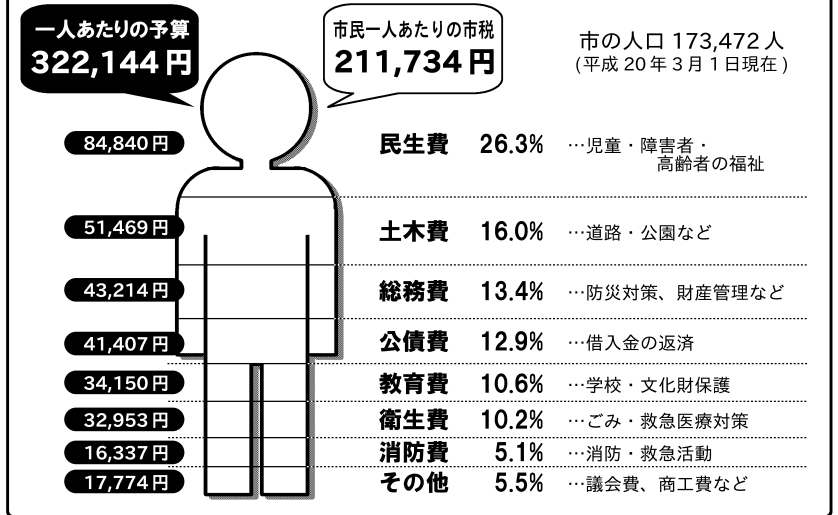
平成20年度予算について

総額	1,003億 1,350万円 (6.8%減)
一般会計	558億 8,300万円 (1.7%増)
特別会計	444億 3,050万円 (15.8%減)

歳入の主な財源

- ◆市税 367億 3,000万円(1.8%減)
…景気の鈍化、企業の業績低迷
- ◆市債 38億 9,970万円(117.9%増)
…償還の「鎌倉みどり債」の借り換えで大幅増

市民一人あたりの予算の使いみち



活動ポートレート



2月17日(日) 由比ヶ浜で餅つき

2月の朝は春にはほど遠く、3月が待ち遠しく思われます。小正月に由比ヶ浜中央商店会で餅つきがありました。青年部が中心に行う恒例行事に、多くの家族連れで賑わいました。



3月8日(土) 早稲田夕季の「早春の集い」

後援会主催の「早春の集い」を開きました。日頃からお世話になっている方、2年ぶりにお会いする方、初めてお目にかかる方もあり、感謝の気持ちでいっぱいです。副会長の村田佳代子さんから「党利党略ではなく信念をもって市民のために働いてください」と激励のこたば。

3月20日(木) 武者姿で集おう いざ鎌倉！

降りしきる雨の中、「いざ鎌倉 武者姿で集う会」の旗揚げを行いました。大将の浅尾議員を先頭に総勢7名、八幡宮で正式参拝を無事済ませると、一緒に写真をと観光客らに囲まれました。武家の古都として世界遺産をめざす鎌倉に武士がいなくては寂しい。松中議長が発案で小田原の鎧づくりのグループにお願いして衣裳が完成。第50回記念の「鎌倉まつり～世界遺産登録をめざして～」、4月13日(日)11時～のパレードにも参加します。



3月29日(土) 桜の下で工房「ひしめき」バザー

鎌倉山、工房ひしめきのバザーが盛況でした。「ひしめき」は知的障害のある子どもが自立の道を歩めるようにと、昭和55年に女性教師3人のご尽力により開設された作業所です。利用者の方が職員の指導を受けて制作した藍染めの小物、手すきはがき、アンパンマン指人形などが並びました。焼きそば販売のボランティアをさせていただいた後、カツカレーをいただきながら、しばしのお花見。



4月5日(土) 風致保存会でみどりのボランティア

古都保存法発祥の地、八幡宮の裏山の御谷でみどりのボランティアを体験。みどりを守るためには、枝払いや下草刈りなど日頃からの手入れが欠かせません。作業の後のお味噌汁の味は格別でした！



早稲田夕季プロフィール

- 白百合学園小・中・高校、早稲田大学法学部卒業
- 日本輸出入銀行・地元ミニコミ紙記者・自宅で学習指導
- 早稲田大学鎌倉校友会・鎌倉日仏協会
鎌倉同人会・鎌倉ホームヘルプ協会ベルの会
鎌倉風致保存会・逗子鎌倉の中世遺産を考える会
カトリック雪ノ下教会に所属

【連絡先】早稲田夕季 後援会 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-12-10 TEL&FAX 0467-24-9371(※)
ホームページ: <http://www4.ocn.ne.jp/~yuki12/> メール: himawari-yuki@quartz.ocn.ne.jp

※不在の場合は、留守電にお名前を入れて下さい

あなたの声を
お聞かせ下さい！